

## 泉大津市クラウドファンディング型ふるさと応援寄附金 交付プロジェクト審査実施要領

### 1 認定方法

泉大津市クラウドファンディング型ふるさと応援寄附金交付プロジェクト（以下「プロジェクト」という。）の認定は審査委員会において、まず1次審査でプレゼンテーション審査を行い、一定の評価を得たプロジェクトについて、その後2次審査にて実施の可否を検討し、認定可否かを決する。

### 2 1次審査（プレゼンテーション審査）

プレゼンテーションは参加有資格者が一者の場合であっても実施するものとし、実施について次のとおりとする。

#### (1) プレゼンテーション実施方法

ア プレゼンテーションは提出された申請書等に基づき説明する。

※プレゼンテーション実施にあたり、2-(3)審査基準を踏まえて発表すること。

イ オンラインにより実施する。

ウ 所要時間は、プレゼンテーション15分、質疑応答15分程度とする。

エ プレゼンテーション審査は非公開とする。

#### (2) 審査方法

審査方法については、申請書に基づいて（必要に応じプレゼンテーション及びヒアリングを行う。）、審査基準により評価し、審査の合計点数において、6割の点数（以下「基準点」という。）以上得点したプロジェクトを2次審査で審査する。

#### (3) 審査基準

審査基準は次のとおりとする。

No.	審査項目	審査基準	配点
1	課題解決力	・プロジェクトの実現により十分な効果を期待できるか。 ・市の課題を解決できるか。	20
2	実現可能性・将来性	・プロジェクトの実現可能性が高く、持続可能性があるか。 ・寄附金募集にあたり、ポテンシャルのあるプロジェクトか。 ・寄附金募集にあたり、目標金額を達成するための提案者の広報活動計画が効果的であるか。	30
3	泉大津市への貢献	・市民サービスの向上に資するか。 ・市民参画の広がりはあるか。 ・地域の活性化に資するか。	30
4	プロジェクト遂行能力	・実施体制は適切か。 ・実施に対し深い知見を持ち合わせているか。	20
5	先駆性・先進性	・これまでにない新しい視点があるか。	10
合 計			110

### 3 2次審査（プロジェクト認定可否審査）

1次審査で基準点以上得点したプロジェクトについて、審査委員会において、寄附金募集金額、実施時期、実施優先度、実施担当課による実施の可能性等を検討し、プロジェクト審査員会設置要綱に基づき、プロジェクトの認定可否を決する。